

令和 年分 医療費控除の明細書

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません

1 医療費通知に関する事項

医療費通知(※)を添付する場合は、
右記の(1)～(3)を記入してください。
※医療保険者が発行する医療費の額等を通知する書類で、
所定の事項が記載されたものをいいます。
(例:健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」)

フリガナ	
氏名	
生年月日	大・昭・平・令 年 月 日

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補填される金額
円	ア	イ 円

2 医療費(上記1以外)の明細(「医療を受けた方の氏名」、「病院・薬局などの支払先の名称」ごとにまとめて記入することができます。)

※上記1に記入したものについては、記入しないでください。

医療費の合計 A ア+ウ 円 B イ+エ 円

医療費の領収書の提示や添付で医療費控除は受けられませんので、この医療費控除の明細書(任意の様式でも可能)を提出してください。

ただし、明細書の内容確認のため、領収書は5年間保管してください。

◆ 医療費控除の明細書 記入要領 ◆

この明細書は、地方税法第34条第1項第2号、第314条の2第1項第2号(医療費控除)の適用を受ける場合に使用します。この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制による医療費控除の特例を受けることができるので、ご留意ください。

① 医療費通知に関する事項

医療費通知を添付する場合、(1)~(3)を記入します。

※1 医療費通知とは、医療保険者が発行する医療費の額等を通知する書類で、次の事項が記載されたものをいいます。

- ①被保険者等の氏名 ②医療を受けた年月 ③医療を受けた者 ④医療を受けた病院、診療所、薬局等の名称
⑤被保険者等が支払った医療費の額 ⑥保険者等の名称

※2 自己又は自己と生計を一にする配偶者その他の親族のために支払った医療費に関する医療費通知に限ります。

※3 医療費通知に保険者番号及び被保険者等記号・番号の記載がある場合、その番号部分を復元できない程度に塗り潰してください。

(1) 「医療費通知に記載された医療費の額」欄

自分が負担した医療費の合計額を記入します。通知が複数ある場合は、全て合計し記入します。

(2) 「(1)のうち、その年に支払った医療費の額」欄

(1)の医療費のうち、その年に支払った医療費の合計額を記入します。

※ 医療費通知に記載された医療費の額は、実際に支払った金額と異なる場合がありますので、領収書をご確認ください。

(3) 「(2)のうち、生命保険や社会保険などで補填される金額」欄

生命保険契約、損害保険契約又は健康保険法の規定等に基づき受け取った保険金や給付金(入院費給付金、出産育児一時金、高額療養費など)がある場合に、その金額を記入します。
※ 保険金などで補填される金額は、その給付の目的となった医療費の金額を限度として差し引きますので、引ききれない金額が生じた場合であっても、他の医療費からは差し引きません。

【記入例】

医療費通知に記載された自己負担額の合計額を記入します。

(1)で記入した医療費のうち、その年に支払った金額を領収書等で確認し、合計額を記入します。

(2)の医療費について、保険金等を受け取った場合は、その金額を記入します。

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(1)のうちその年に支払った医療費の額	(2)のうち生命保険や社会保険などで補填される金額
ア 176,584 円	イ 153,300 円	円

② 医療費(上記①以外)の明細

その年に自己又は生計を一にする配偶者その他の親族のために支払った医療費について、領収書から必要事項を記入します。(「① 医療費通知に関する事項」に記入したものについては、記入しないでください。)

(1) 「医療を受けた方の氏名」欄

医療を受けた方の氏名を記入します。

(2) 「病院・薬局などの支払先の名称」欄

診療を受けた病院や医薬品を購入した薬局などの支払先の名称を記入します。

(3) 「医療費の区分」欄

医療費の内容として該当するものすべてチェックします。

(4) 「支払った医療費の額」欄

医療費控除の対象となる金額を記入します。

(5) 「(4)のうち生命保険や社会保険などで補填される金額」欄

上記①(3)と同様です。

例) 尼崎太郎さんが○○病院に通院した場合

2月18日 診療:6,500円 通院費(JR、△△バス)往復780円
5月28日 診療:5,500円 通院費(JR、△△バス)往復780円
○○病院計:12,000円 通院費計:1,560円

※ 「□その他の医療費」欄は、例えば、通院費、医療用器具の購入(いずれも 通常必要なものに限ります。)などがある場合にチェックします。

※ 通院費の支払先が乗り継ぎ等により複数ある場合には、記入例のようにまとめて記入しても差し支えありません。

【記入例】

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4)のうち生命保険や社会保険などで補填される金額
尼崎 太郎	○○病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> その他の医療費	12,000 円	
リ	JR、△△バス	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> その他の医療費	1,560	

● 添付又は提示が必要な書類 ●

- この「医療費控除の明細書」(添付) ※同項目を記載した内容で独自で作成していただいた明細書でも可
- 医療費通知(原本)「① 医療費通知に関する事項」に記入したものに限ります。(添付)
- おむつ代等の費用については、使用証明書等の書類を添付してください。